

ー成長停止日本サッカーの訳?!ー

'08/1/5

①究極のゲーム<劣勢挽回の常道>:

日本ボクシング史上最高の試合の一つが [1970年の沼田義明選手](#)、リングコーナで連打を浴び、最早誰の目にも勝敗は明らかと思えた後、想いの一発アッパーカットで相手のロハス選手撃沈。同年ベストゲームと賞賛されたが後に、之に勝る試合はなかろうと思われる。野球では1958年日本シリーズ巨人との西鉄3連敗から奇跡の4連勝連投の[神様仏様の稲尾和久様](#)、実はサッカーにも類似試合があった。大分前になるのだが日本ユースと世界頂点のブラジル戦、戦前予想通りに日本代表はブラジルの猛攻にあい、殆ど防戦の一方的試合経過になった、だがあのブラジルが幾らあせってもゴールが皆阻まれるのだ。しかる後にDF位置からの路木龍次選手のボール奪取/反転一発のロングボールが前線の伊藤輝悦選手足元につながり、相手キーパを楽々交わしてボールは見事にゴールに吸い込まれたのだ!!。翌日のスポーツ紙一面は当然ながらブラジル戦勝利に踊った。伝聞によれば後日ブラジル本国のTVではサッカー後進国日本にユースと言えど敗れた事で関係者間での喧々譁々の議論が交わされたと言う。Jリーグは1972年のプロ発足、欧南米の50~100年歴史から見れば、確かに当時は間だ10才未満だった。

②現代世界サッカーの基本はデフェンス!、だから昔の様に点が取れない!!

実際問題、ゴール前にデフェンダ=DFが横並びした守りの状態でこの壁を1,2人のFWが破ろうとしても容易でないのがサッカー、世界最高峰のセリアA=イタリアが言うところの**門(かんぬき)体勢**を敷かれたならば、層簡単に破れない物である。実はサッカー最大魅力はその**得点困難でのドラマ展開性にこそあるのだ**。歓喜絶叫を見れば即了解!!。

③世界のサッカーはだからカウンタ攻撃得点が主流、之は**統計的にも実証**されてる常識!!

相手のDF体制が最も手薄になるのは相手が攻撃真っ最中、正にゴール前攻防戦の時だ!、DFも前線に押し上げるのが成り行きだからだ。しかる状況で相手ボールをカット、**強奪後により少ないパスで、だから究極は一発で前線に送れば**、最高のチャンスが生まれる!、その究極一つがあのとータルサッカー開発で世界に名をはせたオランダ1998年W杯のDF=フランクデブール→FW=デニスベルカンプへの長ボール一発と鳥餅トラップ一発後の見事な**ゴ→ルこそが之だ!**、<YOU TUBE 提供には感謝!!>。「危機こそは逆の最高のチャンス、相手も必死だから点を取られる事は当たり前、点を取れば良い訳だ!!」。

④サッカーの主役？一体、誰なのだ！！.

サッカーファンならば「点取り屋」だけを見ては無礼至極、落第です!!。中産階級好きが日本人(筆者も同感!!)、だが勝利は大多数が頂点に登らないあの**チーム登山**と同じです。因みに2002年W杯日本監督はDF出身者でした。「ボックスの声は神の声」。

⑤相手予想をかく乱する：

YOU TUBEの2006年W杯**ベストゴールNo5のアルゼンチンのカンビアッソ**のゴールはあのアルゼンチン得意のゴール前での複数準ショートパスの見事な**連携超絶技巧**だが、世界広しと言えどこの業をできる国は少ないだろう。勿論③で言うロング一発種では相手に読まれるから**{長短-緩急}**取り混ぜて**相手予想をかく乱**するのもサッカー戦術、之はチーム全員の意思統一がなければ出来ない。アメラグでの戦術パタン記憶は学校の学習よりきついと言う選手の話聞いた事がある。

☞:世の中の事象と言うのは必ず裏表、昼夜、善悪、長短、緩急、大小の相反する組になる。

ゲームは騙し合いだから、常に相反でフェイントを賭けるという次第。サッカー一つ凄さはボール制御ではスイートスポット±1cm以下精度でキック焦点と面を合わせないと標的に外れるだろう。と言う事はボールキックでは**一切を瞬間忘れて**、ひたすらボール焦点に集中!、他方それ以外では**集中の逆**のピッチ=100m X 60m四方に散らばりで配置する**{味方-敵-空地}**位置を超広域分散で常時掌握、**次のゲーム流れを予測判断せねばならない**。1cmから**100m**までの1万倍超広大域レンジ!。之は他のスポーツでは少ない。局所ボールウツチャと言うのは最もまずい訳。**「集中」と言う言葉を無闇に使用しない!!**

⑥.....

⑦2002年日韓W杯ベスト16以後に腐敗したサ協会：

川淵キャプテン等がJリーグ成立にかけた尽力情熱、それが多勢ファンにもたらした脅威の歓喜を考えると協会に足を向けて寝れない。だが彼はスポーツ界にありがちな天皇化してしまった(天皇杯サッカーもありますから)。2006年の無様な敗退責任を明確にすべきだった。**なぜならば現状では若人は伸びないのだ!!**。孤立知将の中田君はなぜ日本帰国しないのか、米国通の野球に遠慮したサッカーは程ほどにすべきだ。日米関係は米国経済自滅で変わる!、世界の常道に日本も向くべきです。選手諸氏も短い選手生命中に生涯所得を目指す事情は一般人とは確かに異質、マスコミ芸能界誘惑はしきりだが、やはりきつい仕事合間を縫って来るファンあればのサッカー、彼ら背後の社会事情にも関心を向けて頂きたい。サッカーは日本を世界につなぐ重大文化外交たる責任使命の団結真っ当を切にお願い申し上げます。